

JAしまねびより 11

2017

November Vol.20

特集 島根のいいもの再発見!! 「海士町 みかん」 隠岐どうぜん地区本部



Naomichi



燧火神社(隠岐郡西海町)

島根には誇れる農産品がたーっくさん！

島根のいいものの再発見!!

直撃・生産者インタビュー！



みかん作りのために1ターンしてきた丹後さん(右)と白石さん

【海士町 みかん】

11月は、隠岐どうぜん地区本部。海士町の最南端に位置する崎地区へ1ターン、みかん栽培の再生に挑戦している、丹後貴視さん、白石宗久さんにお話を伺いしてきました。



潮風いっぱいを受ける丘陵地に定植された島育ちの苗

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

崎地区のみかん再生とは、 どういふものですか？

崎地区では昭和30年代からみかんの生産が始まり、最盛期の40～50年代には生産者十数人で10ヘクタールを上回る栽培面積で生産、おもに隠岐郡内で販売されていました。崎地区は、海に面して日当たりも良く、甘みと酸味のバランスの取れた美味しいみかんが実り、通称「崎みかん」として住民からずっと愛されてきました。しかし外国産オレンジの台頭や栽培農家の高齢化・後継者不足等で、50～60年代に多くの農家が生産を辞め、みかん畑には杉や松(ひのき)が植林されました。近年は高齢の生産者4人、栽培面積0.4ヘクタールまで減少し、崎みかんは消滅の危機にありました。こうした状況の中、海士町が地域起こし協力隊の制度を活用し、みかん農家を募集。私たちはそれに応募、1ターンしてきました。海士町の皆さんはもともと、みかんが大好きで、食べたいという要望も多いことから、平成25年に「崎みかん再生プロジェクト」

として活動を開始しました。



崎みかんの再生は島でも注目のプロジェクト

現在はどのような状況ですか？

収穫できるみかんの木は現在、引き継いだ約1ヘクタールの畑で100本、年間8トン前後収穫しています。プロジェクトがはじまって、平成26年に400本、27年1,200本、28年1,800本を定植しました。おもな品種は昔から育てられてきた興津早生(おきつわせ)です。現在は2カ所で栽培面積延べ4ヘクタール、合計約2,800本の苗木が育っています。みかんは苗木を植えてから3年で実がなることから、順調に進むと平成32年の東京オリンピック時には現在の3倍程度の収穫が期待できま

す。最終的には定植した本数で、100トン前後の収穫量を目指しています。



日本海を見下ろす南向きの斜面に広がるみかん畑

みかん栽培をはじめて大変なことなどありますか？

まず何よりも大変だったことは、はじめての就農ということに加え、みかん栽培自体、右も左も分からない状態からスタートしたことです。

当初、瀬戸内海の大崎上島（おおよそかみじま）へ栽培技術研修に2週間あまり行き、その後もアドバイスをいただいています。土壌環境や気候も違います。生育させるため、何が正解で、何が間違っているのかもわかりませんでした。夏場の草刈りが特に大変で



みかん作りの魅力や課題を熱く語る白石さん

ですが、いつ刈ったら良いか、どれくらい草が伸びたら刈れば良いのか、どれくらいのか、サイクルで刈れば良いのか、試行錯誤しながら一歩一歩、少しずつ経験を積んで前に進んでいます。隠岐牛の牛糞を活用した堆肥（たいひ）や、冬場の防寒対策として木の根元に海藻やウニの殻などを敷き詰めたり、ワラで作った衣を被せたりと、昔ながらの島の知恵を地元の方から教えても



昔ながら島ならではの工夫を聞き、取り入れ、実践

らい実践しています。移住し就農してからざっと5年になりましたが、正直、こんなに大変だとは思いませんでした。ただ、海士町役場、JAしまね、地域の皆さん、色んな人達が親身になって明るく協力してくださり、支えてくださるので、使命感が湧き続け、大変ながらも楽しく、とてもやりがいを感じています。



みかん作りの拠点となる「旧崎小学校」

今後の抱負や展望を聞かせてください。

苗木を大切に育てながら、なるべく早く生産体制を確立し、収穫量を増やしていきたいです。まずはお世話になった地域の皆さんに復活した「崎のみかん」をたくさん食べていただきたい。収穫規模が拡大すれば将来的には人員も必



みかん畑は、誰でも入りやすい環境を目指して整備が続けられている

要となってきました。そのため、女性でも就農できる体制作りにも力を入れ、急斜面に木が立ち並ぶのではなく、段差をなるべく緩くして働きやすい農場作りにもこだわっています。島の皆さん、島根全体、県外への出荷へと、この昔懐かしい美味しい「崎のみかん」を多くの方に味わっていただきたいと夢を描いています。



みかんを収穫する島の子どもたち

海士町 みかん 一口メモ

みかんは冬でも葉をつけている常緑樹で、生産は気候に大きく左右される。年間の平均気温が15℃以上で、最低気温マイナス7℃が限界とされる。和歌山や愛媛、静岡などで盛んに生産されている。海士町の崎地区は冬場マイナス6℃まで気温が下がり、販売目的のみかん栽培では、日本最北端の地と言える。海士町の中でも崎地区は冬と夏の気温差が激しい。厳しい環境の中でたくましく育ったみかんは、薄皮で身が詰まっており、甘みと酸味のバランスが絶妙で美味しい。



雲南

大人気の加工餅 製造ピークを迎える

雲南地区本部の人気商品の1つ「仁多もち」「飯南もち」の製造が最盛期を迎えました。祭事や年末年始用の「ひかり餅」と「粉餅」を製造しており、子どもからお年寄りまで味わえる「こだわりの味」を届けています。

同地区本部では、奥出雲もち加工場と頓原もち加工所の2か所でもち加工を行っており、9月から来年3月頃までに年間300トンの製造を見込んでいます。

この加工餅のこだわりは「搗(つ)きたて、杵つき」製法。精米したての管内産もち米を100%使用し丁寧に搗きあげられた餅は、食べた時の滑らかさやほど良い粘りと歯切れが特徴。管内のAコープ店舗や産直の他にも、関東・関西地方の百貨店やスーパーなどでも販売しています。

同地区本部営農部農産加工課の福田忠課長は「生産者の思いがこもったもち米を、自慢の製法で加工している。こだわりの餅を皆さんにお届けしたい」と話しました。



袋詰めされた餅を箱詰める職員

くにびき

八雲農縁隊が休耕田の草刈り

農家が抱える課題の解決に取り組む「八雲農縁隊」が10月11日、八雲町内にある休耕田の草刈りを実施しました。メンバーは自前の草刈り機で手際よく雑草を刈り取りながら、汗を流しました。

同隊は、八雲支店運営委員会(山根盈樹委員長)のボランティア活動の一環として、平成25年に発足。農家の高齢化が進み、維持管理が難しくなった農地が増える中で、地域住民から「何とかしてもらえないか」との要望を受けて結成されました。「地域との縁を結ぶ」という思いを込めて、農縁隊と名付けて、同町内を中心に草刈りなどの活動を展開しています。

当日は、運営委員と支店職員ら6人が参加。約35アールの休耕田のあぜ道には、セイタカワダチソウやススキなどの雑草が生い茂っていましたが、2時間ほどで全ての草を刈り終わりました。山根委員長は「草刈りをしてほしいという要望が増えている。他の組織との連携を模索しながら、現在の活動内容を見直さないといけない」と話しました。



雑草を刈っていく農縁隊のメンバー

隠岐

隠岐のこだわり米 「島の香り隠岐藻塩米」

隠岐地区本部では、隠岐の島町産のこだわり米「島の香り隠岐藻塩米」のブランド化に向けて、生産者と一緒に取り組んでいます。

この米は、平成15年からコシヒカリでの試験栽培を経て、現在は首都圏を中心に出荷し、また地元の飲食店などへも供給。平成25年からは、こだわりのお米屋さん「(株)スズノブ」の西島豊造社長、「(株)はくばく」和穀の会事業部の方々にアドバイザーとしてご協力いただき、本年度は18人の生産者が約40ヘクタールのほ場で栽培しています。

現在は、より高いレベルでの品質の統一や食味の平準化を進めるため、肥料の無償供給やライスセンターでの全量最終調整の採用など、これまで以上の品質で消費者へお届けできるよう取り組んでいます。

平成28年からは、安定して高品質な「きぬむすめ」での藻塩米栽培も本格化しており、本年度は3人の生産者が「美味しまね認証」を取得し、1.95mmふるい目を使用した「島の香り隠岐藻塩米特選きぬむすめ」として1,049袋を出荷しました。



やすぎ

やすぎ恋花まつり開催

やすぎ花卉部会は10月7・8日の2日間、安来市中海町の道の駅あらエッセで「やすぎ恋花まつり」を開催し、生産者が市内外にやすぎの花をPRしました。安来市は県内有数の花の産地で、同部会では72戸の農家が生産に当たっています。

イベントでは、安来産の色とりどりの花を使ったフラワーアレンジメントやDIYガーデニングの無料体験、地元幼稚園・保育園児が描いた花の絵展示、消費者による花の人気投票など、華やかな会場に多くの人々が訪れました。アレンジメントに参加した児童は「去年も参加したけど、きれいなお花をいけることが出来て楽しい」と話しました。

同部会の小池隼己部会長は「今後も花の品質向上を図りながら、イベント等を通してやすぎの花の知名度アップと消費拡大を目指していきたい」と意気込みました。



斐川

JA女性部が 園児たちと芋ほり体験

10月10日、JAしまね斐川女性部は食農教育の実践として、東部保育園、荘原保育園、荘原幼稚園の園児たちを招き、5月に一緒に植えたサツマイモの苗「紅はるか」700本の収穫作業を行いました。当日は天候に恵まれ、秋晴れの下、女性部と園児たち合わせ総勢100人での作業となり、大変にぎやかな芋掘りとなりました。

今年は芋の出来が良く、大きいものが多く、園児たちも笑顔で収穫し「見て見て～、大きな芋が採れたよ」「自分の顔と同じくらいだね」と喜んでいました。収穫を終えた後で、園児たちは女性部が用意した蒸かし芋を美味しく食べていました。収穫した芋は保育園、幼稚園に配られ焼き芋にされる他、女性部の活動にも利用される予定です。



収穫した芋を前に記念撮影

隠岐
どうぜん

家の光クッキング・フェスタ ～伝えたい島の味・ふるさとの味～

隠岐どうぜん地区本部は海士町中央公民館で10月22日、同地区本部管内では初めてとなる「家の光クッキング・フェスタ」を開催しました。

「島外から来ている高校生に、女性部と一緒に調理して島のおいしい味をおぼえて帰って欲しい」という扇谷光恵女性部長の願いにより、隠岐島前高校の寮生にも参加してもらいました。

料理研究家の枝元なほみ先生の指導により、前日から準備した地元食材をたっぷり使った先生考案のレシピ4品と、寮生考案のレシピ1品を作りました。また、米消費拡大運動「ニコニコおむすび大作戦」の一環として「隠岐牛むすび・乾燥ワカメのふりかけおにぎり」の2種類を作り、とても美味しいとの声がありました。

そのほか、枝元先生による「種子法廃止 タネがあぶない ～日本の食と農を守ろう」と題した講演や、家の光の読書会も行い、台風接近で悪天候の中でしたが、笑顔で元気になった一日でした。



石見銀山

女子大・シニア講座が 米検査見学

石見銀山地区本部のJA女子大学とシニア講座菜根館(さいこんかん)の受講生30人が、10月12日に地域の米作りについて学びました。

一同はJAの米倉庫(大田市久手町刺鹿)で、当日出荷された米の検査に立ち会い、ライスセンターを見学。案内役の農産課吉川崇課長から説明を聞いた後、検査員が無作為に米を抜き取り、米の状態を目視で確認し、等級をつける作業を見学しました。見学後は地区本部に帰り、JAしまね石見銀山女性部フレッシュミズ部会「つぼみくらぶ」が準備した、「つや姫」のおむすび、豚汁で昼食をとりました。

JA女子大学とシニア講座菜根館では、JAの基幹的作物である米について学ぶ講座を毎年のカリキュラムに入れていきます。普段一般公開していない米検査の様子やJAの米倉庫内を見学することが、地元産米のファン作りにも一役買っています。



検査の様子を見る参加者

出雲

島根きのご祭り初開催

島根きのご生産振興会は10月15日、出雲市のラピタ本店で、「島根きのご祭り」を開きました。同会から(有)奥出雲椎茸、田中しめじ工場、JAしまね出雲しいたけ部会が出店し、菌床生しいたけや舞茸、しめじなどを販売。県産の各種きのごを使用したきのご汁の販売や、きのごの展示なども行われました。

同会は県産きのごの増産、品質向上などを目的に平成25年に発足。県内の生産者15団体で構成されています。一堂に会し消費者へPRするイベントとして、きのご祭りを今回初めて企画しました。県林業課統括林業普及員の杉原雅彦さん(同会事務局)は「振興会があることを皆さんに知っていただき、県産きのごをPRしていきたい。第1回が開催できたので、今後も継続していきたい」と話しました。

当日は試食販売も行われ、しいたけや舞茸が焼ける香ばしい匂いに多くの人が集まりました。また、しいたけマスコットキャラクターの「サンマッシュくん」も登場し会場を盛り上げました。



各団体が試食販売でPR

西いわみ

西いわみメロン部会 「アールス初出荷」

西いわみ地区本部では10月9日、秋作のメロン「アールス」の出荷が始まりました。

特産のアムスメロンや春作トマトの後作として栽培しており、7月上旬から中旬にかけて種をまき、7月下旬から8月中旬に定植したものが収穫期を迎えました。

同地区本部の営農経済部担当者は、「定植期からの天候に恵まれ、玉太りやネット張りは上々の出来となった」と話しました。

当日は益田市飯田町のJA多品目選果施設の12戸の農家が950箱（一箱8キロ）7.6トンのアールスメロンを持ち込みました。

出荷は11月上旬までの約1ヶ月、主に大阪市場へ出荷します。JAでは今年度の計画を出荷量132トン、販売金額を6,200万円としています。



島根おおち

「ふれあい農園」芋掘り交流会

島根おおち青年連盟、女性部、島根おおち地区本部の3者が協力し、10月10日、邑南町中野地区の「ふれあい農園」で保育園児を対象に芋掘り交流会を開催しました。管内10保育所から園児112人が参加し、青年連盟が園児らと共に6月に植えたサツマイモを収穫し、女性部が昼食会を開きました。

今年は、夏場の天候が良かったことから生育が良く、サツマイモが大きく育ち、園児らは、盟友の手を借りながら力いっぱい掘りました。昼食会では女性部員が、収穫したサツマイモを使って、サラダや団子汁などを作りました。また今回は同地区本部で生産している石見高原ハーブ米の新米を用意し、ラップに包んだご飯を音楽に合わせておにぎりにしました。

青年連盟の玉川幸司委員長は、「芋ほり交流会は今年で13年目を迎えました。今後も青年連盟、女性部、JAが協力し、子どもたちが土に触れ、野菜について知る機会を提供することで、地元の作物を知り、農業の良さを伝えていく活動を進めていきたい」と話しました。



昼食会でメニューについて説明する女性部員

本店

しまね子育てフェス inいわみ開催

JAしまねは10月28日、浜田市金城町のふれあいジム・かなぎで「しまね子育てフェスinいわみ」を開きました。JAの利用者だけではなく、幅広く地域の皆さまの子育てを支援することを目的に開催。今年2月の松江市くにびきメッセでの開催につづいて2回目となります。台風が近づく中、雨模様での開催でしたが、約8,000人の親子連れに会場いただきました。

メインステージでは、アンパンマンや仮面ライダー、プリキュアのステージショー。イベント会場では、輪投げやシューティングビンゴなどの縁日コーナー、ミニ新幹線やトイレールなどのアトラクションを行い、会場は子どもたちの歓声とともに賑わいました。

JAでは今後もこのようなイベントの開催などを通じて、出産・育児の支援や地域貢献の取り組みを行ってまいります。



縁日コーナーで遊ぶ子どもたち

いわみ中央

地元の食材で秋を満喫

JAしまねいわみ中央女性部弥栄（徳田マスエ部長）は10月11日、浜田市弥栄町長安本郷にある林友館で1日農家レストランを開きました。

バイク方式のランチに、地元の住民はもとより、多方面からも来場されて会場はいっぱいになり、約100人が秋を満喫しました。

徳田部長は「本日の農家レストランは、地元の食材がほとんどで、収穫した野菜やお米そして、山菜もすべて女性部が育てたものです。田舎料理をどうぞゆっくり召し上がってください」と挨拶しました。

秋の食材をふんだんに使い、黒米おはぎやごみ酢味噌和え、そうめん瓜やさつま芋の天ぷら、手作りこんにやくの田楽など珍しいメニューが並びました。来場者は「毎年農家レストランを開いてほしい。田舎料理が食べられて嬉しい」と話し、大好評でした。



ぎゅ〜っ と根 島大産直市 2017

12月9日(土) くにびきメッセ 多目的ホール 9:30~15:00

駐車場 旧県立プール跡地広場 (約340台)

生産者&JAが
島根農業の
魅力を伝えます♪

飲食スペース
をご用意
いたします!



島根県5高校による
“えんむすびショップ”

松江農林高校、出雲農林高校
邇摩高校、矢上高校
益田翔陽高校

着先200名様

アンケートに答えて
“たまご”をもらおう!
たまごの販売もあるよ!

杵つき餅
実演販売



地産地消の
あったか〜い
“とん汁”販売
1杯100円
11:00~
(開始予定)

島根県産
牛乳の
試飲コーナー

【協賛出店】
■島根ワイナリー ■JAアグリ島根

〈お問い合わせ先〉

JALしまね営農対策部担い手対策課 0853-25-8142

JAバンク
マスコットキャラクター



©ちよリス

〜担い手農家とTACがつくる島根の農業〜

同時
開催



アグリミーティング 2017 in くにびきメッセ

会場: くにびきメッセ 大展示場 9:30~15:00

主催: JALしまね JA全農

※記載の催しの内容および開催時間等は予告なく変更となる場合がございますので予めご了承ください。※記載のイラスト等は全てイメージです。

年金受給者 グラウンドゴルフ大会開催

10月
4



島根おうち地区本部金融共済部は、年金受給者の方を対象とした、年金受給者グラウンドゴルフ大会を邑南町にある石見スタジアムで開催しました。今回で6回目となるこの大会は、組合員相互の親睦と健康増進を目的に企画され、高齢化する地域社会のなかで組合員、地域住民、JAが一体となって健康づくり、生きがいづくりを目指しています。当日は、秋晴れの晴天の中、各支店より144名が参加。25組に分かれ、和気あいあいとプレーを楽しみながら親睦を深められました。日頃の練習の成果もあり、ホールインワンを出す参加者も多数見られました。

日高光弘本部長は「心配された天候も秋晴れとなり絶好のグラウンドゴルフ日和となった。JA事業を通じ、組合員、地域住民の健康づくりに役立ててほしい。」と話しました。



優勝

畑 日出義 (川本)



準優勝

渡辺光治郎 (桜江)



第3位

上田 良行 (石見)

組合員親睦ゴルフ大会開催

10月
6

島根おうち地区本部は、浜田市金城町にある金城カントリークラブにおいて組合員親睦ゴルフ大会を開催しました。

この大会は、組合員の親睦と健康増進を目的に開催され、当日は、各支店から102名の参加があり、25組でのラウンドとなりました。雨が強く冷たい風の吹くあいにくの天候のなか、参加者は、全身ぬれながら懸命にプレーし、桜江地区の鉦静夫氏が初優勝されました。

日高光弘本部長は「あいにくの天気になったが、JA事業を通じ、組合員の親睦と健康増進につなげてほしい。」と話しました。



優勝した鉦静夫氏



優勝

鉦 静夫 (桜江)



準優勝

小宮七郎 (川本)



第3位

漆谷 傳 (大和)



ベストグロス賞

神田恵介 (石見)



レディースベストグロス賞

小林君枝 (瑞穂)

役職員統一行動ボランティア活動

島根おちち地区本部は、全役職員参加による地域貢献ボランティア活動を実施しました。管内7支店がそれぞれで活動



の内容を計画し、

10月
7

道路沿いの空き缶やごみ拾い、カーブミラーの掃除などの清掃活動を行いました。

島根おちち地区本部では、豊かでくらしやすい地域社会の実現を目指しており、地域貢献活動・地域活性化の取り組みとして、ボランティア活動の実施を継続的に行ってまいります。

Aコープさくらえ店改装オープン

今年8月中旬から着工していたAコープさくらえ店の改装工事が終わり、6日にオープンセレモニーが行なわれました。オープン初日には、100名ほどの列ができ、先着100

10月
6



名に紅白まんじゅうがプレゼントされました。

改装工事では、内装が一新され、外装も一部が塗り替えられました。

今後も引き続き、県内産・国内産にこだわり、安心・安全な商品を提供し、組合員・利用者の皆様に親しんでもらえる店舗を目指していきます。

ゆとり倶楽部第6回講座開講

ゆとり倶楽部の今回の講座は、「わたしノート作り」と題して家の光協会より中野竜治さんにお越し頂き「家の光エ



10月
11

ンディングノートの書き方」(家の光12月号第2別冊付録)についてと、JAしまね本店金融部推進企画課の西村雄一課長補佐に「相続について」のお話しをして頂きました。最初に、西村課長補佐より「相続開始後の申告と手続きスケジュール」と、「相続」を「争族」にしないために、相続財産の分け方に優先順位の定めがあること、相続人に紛争があると相続人全員が損すること、遺言書の種類と特徴、法定相続人と法定相続分などについて事例を交えた話しを聞き、最後にご相談はJA相談窓口へのご案内をしました。続

いて、家の光協会の中野さんから「エ

ンディングノート」の活用について、終活Ⅱ終い支度ではなく、自分自身の過去、現在、未来について書く自分史であり、家族へのメッセージであることを聞いたあと、練習シートを使い実際に自分の事について記入してみました。最後にエンディングノートは、気力や判断力があるうちに思い立った時が吉日と聞いた後、講座を終了しました。受講者からは、「わたしノートには、持病やかかりつけの病院、飲んでる薬など体のことや家系図なども記入でき、家族に自分の事、家の事を伝える大切なアイテムだと改めてわかった。」「自分の家族にも記入しておいて欲しい。」などと好評でした。講座終了後も質問が続き有意義な講座となりました。

リゾート祭出店

島根おおち地区本部羽須美支店と女性部羽須美支部が協力し、羽須美管内で開催されたリゾート祭において野菜クイズや米の等級当てクイズなどを行ないました。また、今回はきぬむすめ、コシヒカリ、つや姫、他産地の4種類の米を炊き、一口大の大きさにしたおにぎりを食べてもらい、産地当てクイズも行ないました。来場者は、米を何度も見比べ、食べ比べるなどし、味の違いを考えていました。

来場者は「違いがわからない。見た目は同じように見える。難しい。」と話されました。



10月
15

県共進会

島根中央家畜市場において、平成29年度島根県種畜共進会が開催されました。

当地区本部からは、8月に行なわれた管内選抜会において選ばれた、「ゆきひら2の6」矢上高校（邑南町）、「あき」大旗安二さん（川本町）、「かつしん」西槇和江さん（美郷町）の3頭が出場しました。

また、合わせて後継者育成を目的としたJ A女性部和牛審査競技会も行なわれ、和牛審査競技に取り組む高校生も参加するなど、5チームが出場し、和牛審査眼を競い合いました。結果は次のとおりです。

10月
21



優勝
島根県立 矢上高等学校

最優秀選手賞
島根県立矢上高等学校 甲山美紀さん

J A女性部和牛審査競技会



優良賞首席
「かつしん」

西槇和江さん（美郷町）



優秀賞8席
「あき」

大旗安二さん（川本町）

成雌区（4区）



優良賞
「ゆきひら2の6」

矢上高校（邑南町）

若雌区（3区）

島根県種畜共進会

島根県農業協同組合 組合長賞



美郷町
(農)小松地営農倶楽部
品目：トルコギキョウ
品種：SO八雲雅



「島根の花」品評会開催

松江市の松江イ
ングリッシュガー

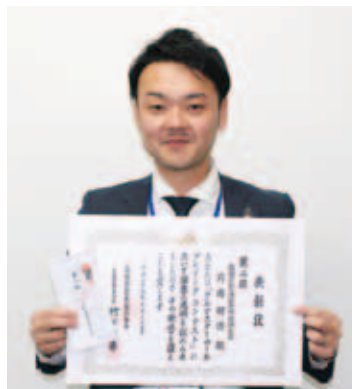
デンで「島根の花」品評会が行なわれ管内から5点の出品がありました。県内各地域からトルコギキョウ、菊を中心に25品目128点の出品があり、審査の結果(農)小松地営農倶楽部から出品されたトルコギキョウが受賞しました。樋ヶ隆行氏は「今回の受賞は、大変励みになりました。これからも、品質向上に努めて頑張つて行きたい。」と話されていました。島根おちのトルコギキョウは地元の市場及び広島・岡山・兵庫・大阪の市場へも出荷しており評価をいただいております。

10月
22

自動車共済

ロールプレイングコンテスト

10月
25



出雲市の大社文化プレイスうらら館において、平成29年度クルママスターロールプレイングコンテスト大会が開催されました。この大会は、組合員・利用者への更なる保障拡充および自動車共済の普及拡大を目指し、支店の自動車共済担当であるスマイルサポーターの育成を目的に実施されました。当地区

本部からは、9月に予選を行ない、瑞穂支店の片岡明徳職員が代表で出場し、好成績を収めました。

平成29年10月31日付退職

前森 一美

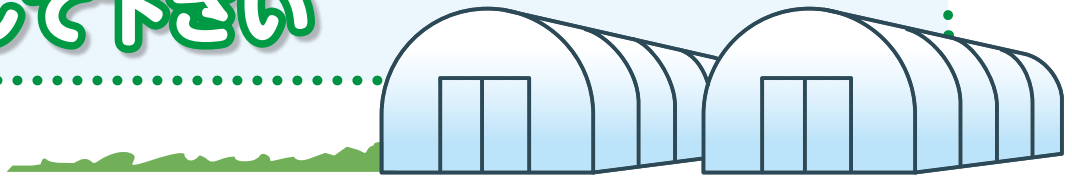
営農部農機拠点センター

依願退職

平成29年11月1日付人事異動

山田 理恵	氏名	新任	旧任
桜江支店金融共済課			企画管理部総務課(休職)

農業用パイプハウスの雪害対策を実施して下さい



積雪の季節を迎える次期となりました。地区本部管内では近年倒壊など、積雪による被害が多く発生しています。農業用パイプハウスを所有の方は、次のことを実施して下さい。

- ①ハウスビニールを取り外して下さい。
- ②ビニールのたるみが無いようにビニペット、スプリング、マイカ線等でピンと張り直して下さい。
- ③雪害用支柱など適切な支柱を設置して下さい。柱の下には板やブロックなどの台石を置き土中に沈み込むことを防いで下さい。
- ④横梁の補強をして下さい。外側方向への拡がりを防止して下さい。(使用する部材はパイプ等が良いが、ワイヤーや番線等でも補強効果が期待できます。)

除雪が追い付かず、倒壊の危険が迫っている場合は、やむを得ない処置としてビニールを切断する。但し、落雪や倒壊の恐れがないか細心の注意を払いながら、安全を十分に確保した上で作業して下さい。

和牛情報

平成29年10月子牛市場成績表



中央“反発”の相場展開

本県10月の子牛市場は、中央市場のみの開設で、248頭の上場があり、平均価格は、雌636,537円、去勢737,699円、総平均699,817円で“反落”の取引となりました。

今月上場牛は、全体的にばらついており、発育良好なものも見られましたが、発育・体積が劣るもの、肋張りが弱いもの、体のゆるいものが散見されました。

また、今月に入ってから全国的に枝肉相場が下落しており、これに伴い素牛相場も全国的に弱含み傾向にあります。更に、枝肉では等級間の価格差が大きくなってきているため、これを反映するかのよう中央市場でも上場牛の価格差が顕著に現れました。

県外移出率

■雌-52.48% ■去勢-39.86% ■合計-44.98%

		頭数	最高価格	最低価格	平均価格
中央市場	メス	92	1,410,480	231,120	636,537
	又キ	156	1,095,120	228,960	737,699
	合計	248	1,410,480	228,960	699,817
島根おおち	メス	12	719,280	433,080	613,980
	又キ	14	928,800	379,080	775,671
	合計	26	928,800	379,080	701,045
瑞穂	メス	1	468,720	468,720	468,720
	又キ				
	合計	1	468,720	468,720	468,720
羽須美	メス				
	又キ				
	合計	0	0	0	0
石見	メス	4	626,400	626,400	626,400
	又キ	1	881,280	881,280	881,280
	合計	5	881,280	626,400	677,376
川本	メス	2	626,400	433,080	529,740
	又キ	2	810,000	717,120	763,560
	合計	4	810,000	433,080	646,650
邑智	メス	4	719,280	564,840	657,450
	又キ	10	928,800	677,160	804,480
	合計	14	928,800	564,840	762,471
大和	メス	1	704,160	704,160	704,160
	又キ	2	831,600	379,080	605,340
	合計	3	831,600	379,080	638,280
桜江	メス				
	又キ				
	合計	0	0	0	0

農業用廃棄農薬の回収を行います



農業用廃棄農薬回収処理

病害虫に対しては有効な農薬も、なかには環境汚染を引き起こすものもあります。様々な事故を未然に防止するために、JAとして農家に保管されている不要な農薬の回収を下記の日程で行います。

回収実施期間

11月27日(月)～
12月2日(土)

回収方法・分別

希望者は廃棄農薬を普通物・毒物劇物に分類し各支所営農生活課に持参してください。

経費

普通農薬…………… 1kg当たり400円^{税込}

毒物劇物農薬… 1kg当たり500円^{税込}

・薬剤全て残量あるなしに関わらず計量し、処理料を計算いたします。

※乳剤・液剤については容器の容量で処理料を計算します。

※普通物と毒物劇物との区別不能な物は毒物劇物扱いとします。



JALしまね

シロアリ無料調査実施中!!

お客様の大切な財産をお守りいたします



こんなお宅は要注意

- 建物の周囲、庭先に古材がある家
- 庭先でシロアリを見た家
- 雨漏り・トイが傷んでいる家
- 羽アリが何匹か舞い込んだ家
- 近くに山がある家

私たちが伺います

=(株)コダマサイエンス社員=



佐々木 謙二



佐々木 政明

お問い合わせ先

JALしまね 島根おおち 生活部総合生活課 ☎0855-95-3601

取扱業者

(株)コダマサイエンス 江津市嘉久志町イ1497-8 江津営業所 ☎0855-52-6852

島根おおち地区本部

女性部



が行く

問い合わせ先 ☎83-1802

川本支部エンディングノートを学ぶ

川本支部は、川本北公民館において、生活研修としてエンディングノートについて学びました。

10月16

当日は、部員18名が参加。講師には、大和支店唐湊由美子職員を招き行なわれました。研修では、エンディングノートは自身の人生を振り返るとともに、自分のためでもあり、離れて暮らす子どものためでもあるなどノートの大切さについて説明がありました。また、書き方の説明を受け、実際に書いてみると、自分についてなかなか書けなくペンが止まる部員もいました。

参加した女性部員は「最初は、エンディングノートについて取り掛かりにくいものと思っていたが、説明を聞くと同向きな考えになった。これからノートを書くことで自分を見つめ直すいい機会としたい。」と話されました。



29年度ケイトウ栽培出荷反省会

10月17

島根おおち女性部は、いこいの村しまねにおいて、市場担当者、営農指導員を招き、29年度ケイトウ栽培出荷反省会を開催しました。

営農部営農企画課の吉川和成職員から29年度の出荷状況、実績報告があり、出荷本数が減ったが平均単価が良かったため販売金額への影響が少なかったことなど報告がありました。

広島市中央卸売市場(花満切花グループ)の新田千晶氏からは「島根おおちから出荷するケイトウは品質が良い。これからも女性部のきめ細やかな出荷を期待したい。」といった市場からの要望がありました。

寺内洋子女性部長は「女性部でのケイトウ栽培は7年目を向かえた。今回の反省会での意見交換を踏まえ、試行錯誤しながら来年につなげてほしい。また、女性部の輪を広げていきたい。」と話されました。



お便り紹介



今月も皆さんからのおたよりがたくさん届いています。ありがとうございます。その他、JAに対するご意見ご要望などもお寄せください。

◇2週続けて週末に台風が来て行事や帰省が中止になりとても残念です。最近、ハットウジが多く何とかならないかと困っています。

羽須美支店管内 Mさん 60代

●週末の台風でせっかくの計画が中止になって残念でした。やっと台風シーズンも終わり、秋も深まりつつある今日この頃ですが、ハットウジは本当に大迷惑ですよ。我が家のカーテンにもビッシリ!どこからともなく湧き出て来て、あの姿と臭いは強烈!。

◇私は、毎年タマネギを二千本〜三千本植えています。妹や娘、親戚へ届けるために作っているのですが良い出来と悪い出来が極端です。そもそも元肥から間違っていることを今回はじめて知りました。

大和支店管内 Mさん 60代

●タマネギ栽培頑張っておられますね。今年の植え付けは、元肥もバッチリで終わられましたか?来年、より立派なタマネギがたくさん収穫できれば良いですね。きつと娘さんやご親戚の皆さんも楽しみに待ってられますよ。

◇今回の「健康散歩」で酵素の事を読みました。酵素は食生活で摂れたり、摂れなかったりすることがわかりやすく書いてあり、今後の参考にしたいと思いました。次回は、どんな内容が楽しみです。 桜江支店管内 Mさん 70代

●酵素は、食べ物の消化、吸収を助けたり、免疫力を上げたり、新陳代謝を良くする働きがあるんですね。また、年齢と共に低下していき、肩凝り、腰痛、肌の老化などを早めるなどありました。大変!日頃から積極的に発酵食品や野菜、果物などの食物酵素を摂取して、いついつまでも若々しく元気で過ごしたいですね。

◇雨が続く天気です早く小春日和が続く日々が来ると良いのに...と思っております。私達の年代には馴染みのない「ハロウィン」ですが、しまね⑨れしぴの「ハロウィンかぼちゃグラタン」是非作ってみようと思います。

石見支店管内 Kさん 60代

●「ハロウィンかぼちゃグラタン」うまく出来ましたか?材料もかぼちゃ、タマネギ、ウインナー、チーズなどすぐ手に入る材料で簡単に出来て、寒い季節にぴったりのほっこりとした一品でしたね。これからクリスマスなどパーティーの一品として役立ちそうですね。



ねんきんびより



10/11瑞穂支店にて年金相談会を開催しました。

質問内容です

- ・今、障害年金受給中。今年62歳になるので厚生年金の請求をするようになるけど、障害年金と厚生年金両方もらえるのか？
- ・遺族年金受給中。今年60歳になるので自分の厚生年金の請求をすると遺族年金どうなるの？
- ・65歳時の手続きはどうしたらいいのか？

など質問がありました。

要注意!!

年金受給資格が2つ以上ある方(例えば、障害厚生年金と老齢厚生年金・遺族厚生年金と老齢厚生年金)すべての受給資格年金が受給できるわけではありません。

手続きとして、

～現在年金受給中(障害年金や遺族年金等)の方～

- ①新たに受給資格が発生(老齢厚生年金等)する時は必ず年金の請求をする
- ②2つの年金のうちどちらを受給するのか選択をする『年金受給選択申出書』にて提出する

※60歳・受給開始年齢・65歳時には年金相談を受けられることをお勧めします。
(年金相談では上記のように選択する際、それぞれの年金の見込額等が分かります。手続きも出来ます。)

寿ロードが開催されました。台風が心配されましたが無事何も無く終わりました。ご参加ありがとうございました。来年はどこに行くのか?何をするのか?楽しみです(笑)。ウキウキ・ワクワク♪楽しみにお待ちしております。



年金に関する疑問・質問は
お気軽にご相談ください

JAしまね 島根おおち地区本部 年金相談センター TEL.83-1803

12月の行事紹介

12月2日(土) **年金相談会**
場 所: 大和支店
時 間: 10:00~15:00

12月3日(日) **年金相談会**
場 所: 邑智支店
時 間: 10:00~15:00

12月13日(水) **ゆとり倶楽部**
場 所: 地区本部営農部
内 容: ミニ門松作り

12月15日(金) **ご来店感謝デー**
場 所: 各支店

12月の外勤日

16日(土)・18日(月)・19日(火)

お客様 ご来店感謝デー



今年も「お客様ご来店感謝デー」を12月15日(金)に開催いたします。各支店で素敵なプレゼントをご用意しています。皆様のご来店を職員一同心よりお待ちしております。



ハクサイ の 上手な貯蔵方法

板木技術士事務所 ● 板木利隆

大きく育ち、固く結球したハクサイは、一斉に収穫するだけでなく、ある程度畑に残して順次収穫し利用したいものです。

この場合、畑でそのままにしておくと、厳しい霜や寒風のために、球の頂部の柔らかい葉や外葉がカサカサになり、やがてそこから腐って食べられなくなります。防寒対策を施して長い間利用したいものです。

一番簡単な防寒対策は、霜が降り始めたころ、先に収穫した株の少ししおれかけた外葉を球の頭上に4~5枚覆いかぶせておくことです。少ししおれかけていた方が球になじみやすく風で吹き飛ばされにくいので好都合です。

畑にある程度長く置く場合は、なるべく多くの外葉で球を包むようにして、ポリテープや細縄などで縛っておきます。元気が育つと葉折れがひどく、作業しにくいので、多少霜に遭い葉が柔らかさを増してから作業するようにしましょう。

相当広い面積の畑で多数の株を貯蔵するには、べた掛け資材（長繊維不織布、割繊維不織布）を広げて、頭上に2~3枚重ね掛けするのが効果的です。プラスチックフィルム、特にポリフィルムは、じか掛けにするとその直下は一時的に外気温よりも低くなってしまいますので、使用しないでください。

大面積の栽培での本格的な貯蔵法として困り貯蔵法

があります。これは、ハクサイを畑から根ごと引き抜いて、別の場所に根を下方に向けて密に並べ置き、上に稲わらなどの保温材で覆って寒さから守る方法です。この場合、寒害を受ける前に、通常よりもやや若取りすることが大切です。そして寒害を受ける直前に貯蔵に取り掛かるよう配意します。この方法を上手にすれば、約2カ月も長期貯蔵することが可能です。

いずれの防寒、貯蔵方法でも、貯蔵する前にアブラムシやアオムシなどが寄生していると増殖してしまう恐れがあるので、事前に薬剤防除をすることが肝要です。

収穫後に短期間品質を保持するには、新聞紙にくるんで涼しい場所に立てて置くのが簡単です。これで約1週間鮮度を保てます。

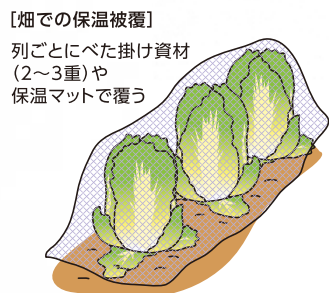


【畑での防寒】

収穫済みの株の下葉を球の頭上にかぶせる

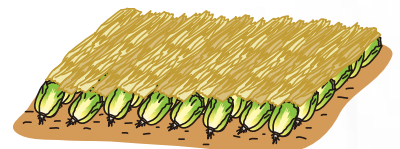


外葉で球を包みポリテープや細縄で縛る



【畑での保温被覆】

列ごとにべた掛け資材(2~3重)や保温マットで覆う



【畑でまとめて貯蔵(約2カ月)】

根を付けたまま株を引き抜き、まとめて稲わらで覆う



【家庭での簡易貯蔵(約1週間)】

新聞紙にくるんで冷暗所に。頭を上に向けて

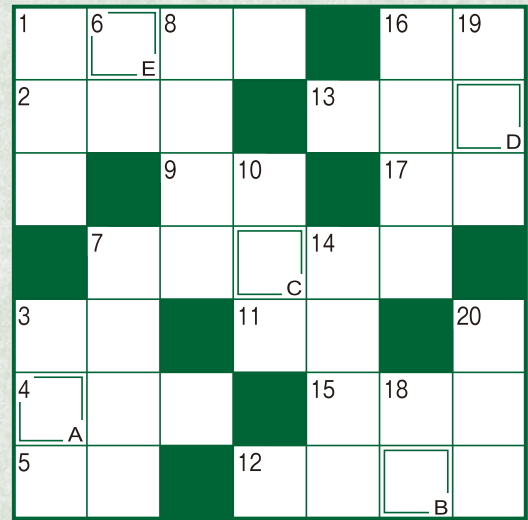
タテのカギ

- ① 2人組はコンビ、3人組は—
- ③ 親同士がいとこです
- ⑥ —に交われれば赤くなる
- ⑦ 「おはよう」とか「さようなら」とか
- ⑧ コロンブスはインドを目指して—を続けました
- ⑩ カカオ豆から作る飲み物
- ⑫ サンタクロースが乗ったそりを引きます
- ⑬ ブーケともいいいます
- ⑭ 太陽が沈むとやってくる
- ⑮ 進化の反対語
- ⑯ 人の言葉をまねるのがうまい鳥。—返しに答える

ヨコのカギ

- ① 大みそかには—そばを食べる人も多い
- ② 英語ではドラゴン。想像上の生き物です
- ③ 物を燃やすと残るもの
- ④ 鶏の頭の赤い冠
- ⑤ 何度も練習して、ようやく—をつかんだ
- ⑦ 「山!」「川!」
- ⑨ 現在よりも前です
- ⑪ 庭に掘りたがる犬もいます
- ⑫ デジタルカメラには装填(そうてん)しません
- ⑬ 少年剣士たちが振る物
- ⑮ 月曜と水曜の間
- ⑯ お子様ランチに立てられていることも
- ⑰ 狩りにも使われる鳥

二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか?



答え
A B C D E

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で地区本部毎に5名の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒696-0222 邑智郡邑南町下田所277
JAしまね 島根おおち地区本部 組合員課 「クイズ」係
平成29年12月5日(火)(当日消印有効)

◆先月号の答え◆ 「コハルビヨリ」



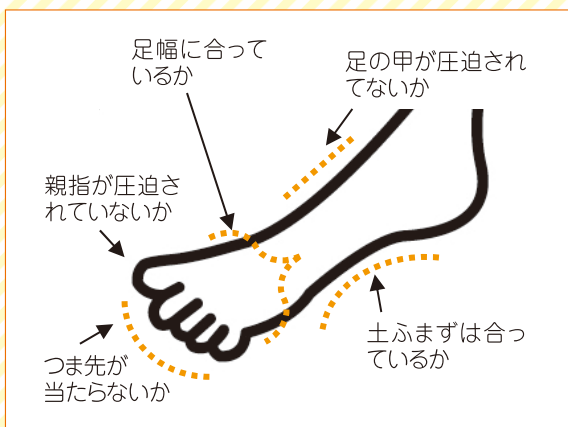
お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはありません。

健康散步 JA島根厚生連

正しい靴選び

「足は第二の心臓」と言われていることをご存じですか? 足は歩行や運動をすることで筋肉を動かし、血液循環を促進させて足の裏まできた血液を全身に送り返すポンプのような役割をして心臓の動きを助けています。元気な体をつくるうえでも、歩行や足の運動は大切なポイントです。しかし、足に合わない靴は、足・膝・腰の痛みや、転倒の原因になることもあるため、正しい靴選びは重要です。つま先の細いハイヒールを長期間はいて外反母趾になったり、タコやウオノメ、扁平足、巻き爪になったりすることもありますから、足に合った靴を履くことで足の変形を予防することができます。

一般的に靴選びで大切な事は、つま先に余裕があり、足の甲はひもやファスナーなどで調節できる事、踵は包み込むようにしっかりと固定できる事、靴底の踵部分は幅広で安定している事などです。また、適切な中敷を選ぶことにより外反母趾やO脚による膝の痛みを和らげることが出来る場合もあります。



理事会情報 (9月28日開催)

協議事項

- ① 生産資材価格低減プロジェクトの取りまとめについて
- ② JAしまね内部統制整備方針設定について
- ③ 場所別部門別損益管理の統一基準について
- ④ 平成30年度事業計画の基本方針とスケジュールについて
- ⑤ 自己改革・組合員対策に関する今後への取り組みについて
- ⑥ 地区本部運営委員会運営規程の一部改正について
- ⑦ 文書取扱規程の一部改正について
- ⑧ 諸規程類管理規程の一部改正について
- ⑨ 「合同会社アグリサポートおーなん」への外部出資について

報告事項

- ① JAしまね農業振興支援事業のPR方法について
- ② 県への農業政策および予算に関する要望書の提出について
- ③ 平成29年度山陰ブロックTACパワーアップ大会発表大会の結果について
- ④ 西条柿共同利用施設の広域利用および地区本部間連携について

その他

- ⑤ 米穀園芸情勢について
- ⑥ 第11回全国和牛能力共進会宮城大会の結果について
- ⑦ 畜産情勢について
- ⑧ 平成29年度第3四半期の余剰金運用計画額および運用方針について
- ⑨ 組合と理事との取引(契約)の報告について
- ⑩ 不祥事件にかかる島根県からの注意喚起文書の受領について
- ⑪ 平成29年18号台風にかかる報告について
- ⑫ 平成29年8月末月次決算報告について
- ⑬ 特別損失にかかる会計処理について
- ⑭ 小水力発電所改修工事業者の決定について
- ⑮ 総代選挙の実施結果について
- ⑯ 平成29年度下期主な会議日程の一部変更について
- ⑰ 平成29年度「地域貢献・地域活性化団体活動表彰」受賞団体の決定について
- ⑱ 新退職金制度の設計方針について
- ① 農政をめぐる情勢について
- ② 収入保険制度の概要について(現状報告)
- ③ 青年理事による活動報告等

組合員アンケート調査へのご協力のお願い

JAしまねでは、より地域と一体となったJAであることを目指して、無作為に選ばせていただいた組合員の皆さま6,000名を対象にアンケート調査を実施させていただくことといたしました。

本年12月中旬に、対象者の皆さまに郵送にてアンケート調査票を送付させていただきますので、お忙しいこととは存じますが、何卒ご協力いただきますようお願い申し上げます。

JAしまねびより10月号の記載内容に関するお詫びと訂正

P7. 第11回 全国和牛能力共進会 結果報告 第7区 (総合評価群:肉牛群) 出品No.7 JA仁多肥育センター (誤) 雲南市 → (正) 奥出雲町
 謹んでお詫びいたしますとともに、訂正させていただきます。

知って納得JA
 ー協同組合の力ー

Q JAはなぜ銀行や保険会社のような事業をしているの?

A 信用・共済事業を通じて、組合員の営農とくらしを守り、より豊かにするためです。

協同組合のルーツの一つは信用・共済事業です。特に農村では、地域の人々がお金や米を出し合って積み立て、そこから困った人がお金を借りたり、災害に遭われた人にお金や米を援助したりするなどの仕組みが、草の根的につくられてきました。こうした地域の「相互扶助」の仕組みが、信用・共済事業として発展してきました。

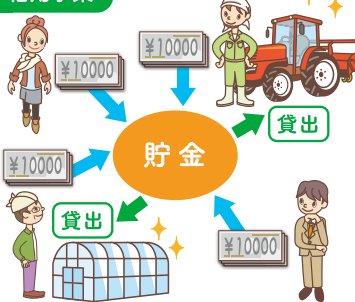
JAの信用事業は、組合員間で資金を積み立てて融通し合うので「相互金融」と呼ばれ、組合員の営農やくらしに役立てられています。

JAの共済事業は、互いを信じ救い合う「相互扶助」の精神の下で行う非営利事業です。組合員のくらしを守るため、「ひと」「いえ」「くるま」などの保障を充実させています。

(監修=広島大学 助教 小林元)

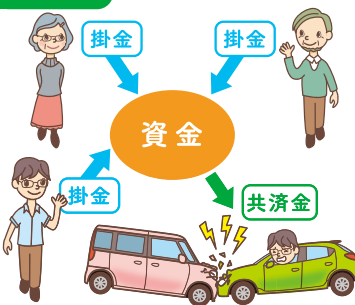
「協同の精神」に基づいて行われる JAの信用・共済事業

信用事業



JAとJA信連、農林中央金庫(農林中金)は「JAバンク」を構成して、金融機関として機能しています。JAバンクはグループ全体のネットワークと総合力で、農林水産業や国民経済の発展に貢献しています。

共済事業



JAとJA共済連が共同で共済契約を引き受け「JA共済」として保障を提供しています。JAはJA共済の窓口として各種手続きを行い、JA共済連は各種の企画、仕組み開発、資金運用、支払い共済金にかかる準備金の積み立てなどを行っています。

耕そう、大地と地域のまらい。

JAしまね統合2周年企画旅行

出雲縁結び空港より



直行チャーター便で行く!!



「はての浜」久米島と宮古諸島5島巡り

現地では
JAしまね統合2周年企画として
JA特産品が当たる
抽選会を実施!!

(宮古島・伊良部島・下地島・池間島・来間島)

3日間

2泊とも2名様より1部屋をご用意

旅行実施日 平成30年

2月21日(水)~23日(金)

旅行代金 (大人お1人様2名様1室利用、出雲縁結び空港起点、税込)

149,800円

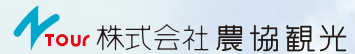
※お1人部屋ご希望の場合2泊で18,000円(税込)の追加になります。
※お1人様お申込で相部屋をご希望の場合でも、相手が見つからない場合、お1人様1部屋追加料金を申し受けます。

西部地区(島根おち・いわみ中央・西いわみ)より便利な送迎プラン

島根県西部地区より出雲縁結び空港まで往復8,000円(税込)にて送迎バスをご利用いただけます。(配車場所についてはお問い合わせ下さい)
※送迎バスプラン希望者が20名様を上回る場合、運行されず、19名様以下の場合は、お客様自身で出雲縁結び空港迄お越し下さい。

掲載のツアーは、この広告でのお申し込みを受け付けておりません。

※詳しい旅行については、専用パンフレットをご用意しております!お気軽に最寄りのJA旅行センターへご請求ください!



- | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| JAしまねくにびき旅行センター ☎0852-55-3041 | JAしまね出雲旅行センター ☎0853-21-3305 | JAしまね島根おち旅行センター ☎0855-83-0008 |
| JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699 | JAしまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625 | JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820 |
| JAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118 | JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501 | JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587 |



J.A.しまね

定期貯金

あったか キャンペーン 2017

キャンペーン期間 2017.11.1(水)-12.29(金)

期間中、定期貯金(20万円以上)を
新規でご契約いただいた方に
最大3つの特典プレゼント!!

特典1 もれなくちよリスグッズプレゼント!!



さらに
給与振込・年金受取・年金予約・
各種ローン・JAカード・ネットバンクの
いずれかのお取引がある方、または、
期間中に新たにいずれかのお取引をご契約いただいた方
特典2・3をプレゼント!!

特典2 ちよリスグッズプレゼント!!



特典3 ご契約いただいた方の中から
抽選でプレゼント!!

美味しく食べよう島根のお米

ご契約額20万円につき抽選権を1口お付けします。

10名様 高級炊飯器&島根米のセット



600名様 島根県産
ごはんのお供セット



懸賞要領

対象商品/定期貯金(期間1年以上)、結いの恵み
※上乗せ金利の適用があるものを除きます。
※窓口でお預け入れいただいたものに限りです。

応募対象者/・期間中、定期貯金を新規で20万円以上契約または、20万円以上増額された個人の方。
・期間中、結いの恵みを新規で契約された個人の方。

賞品内容/10名様に高級炊飯器&島根米のセットをプレゼント
600名様に島根県産ごはんのお供セットをプレゼント

応募方法/対象商品ご契約額20万円につき抽選権を1口お付けします。

当選発表/平成30年1月下旬頃、ご当選された方に対し当選通知をお送りします。

抽選権の失効/抽選日の前日までに懸賞対象商品が中途解約されていた場合、懸賞抽選権は無効となります。

個人情報の取扱/取得したお客様の個人情報は賞品の抽選・発送のためにのみ使用します。

JAバンクは、どなたでもご利用いただけます。くわしくはお近くのJA窓口までお問合わせください。

しまねうれしぴ

料理研究家 土井小百合

エリンギパスタ



エリンギの輪切りとみじん切り二つの食感が楽しめるパスタです。キュッキュとエリンギの音がするまで炒めましょう。

●材料（2人分）

パスタ	160g	にんにく	1かけ
エリンギ	1パック	オリーブ油	大さじ2
ミニトマト	1/2パック	塩	少々
トマト	1個	こしょう	少々
合いびき肉	80g	大葉	2枚

●作り方

- ①エリンギは1cmの輪切りにし、上の部分は粗いみじん切りにする。
- ②ミニトマトは横に半分切る。
- ③トマトは皮付きのまま、ざく切りする。
- ④にんにくはみじん切りにする。
- ⑤塩を入れた湯でスパゲッティを茹ではじめる。
- ⑥フライパンにオリーブ油、にんにくを入れ火にかける。
- ⑦合いびき肉を入れ炒める。
- ⑧エリンギは、塩を少し入れ炒める。
- ⑨ミニトマトを入れ炒め、少ししたらトマトを入れ炒める。
- ⑩塩、こしょうをしてパスタを絡める。
- ⑪ざんだ大葉をのせる。

ほうれん草のミルクポタージュ



緑色の体も心も温まるスープです。ほうれん草嫌いなお子様でも食べられるかしわません。鉄分たっぷりなほうれん草の青臭さもなくなり、したくなる優しい味のスープです。

●材料（4人分）

ほうれん草	1束	牛乳	3カップ
長ねぎ(斜め薄切り)	1/2本分	生クリーム	1/2カップ
オリーブ油	大さじ1	塩、こしょう	各少々
米粉	大さじ3	生クリーム(仕上げ用)	適宜
固形スープの素	1個		

●作り方

- ①ほうれん草はゆでて3cmの長さに切る。
- ②鍋にオリーブ油を熱し、長ねぎを炒める。しんなりしたらほうれん草と米粉を入れ炒める。
- ③水1カップと牛乳、固形スープの素を加え、鍋底をへらでときどきかき混ぜながら、弱火で煮る。
- ④火を止め、バーミックス又はミキサーでなめらかにつぶし混ぜる。
- ⑤鍋に戻し生クリームを加えて温め、塩、こしょうで味を調える。

表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなおみち）先生に描いていただいています。

今月の表紙は、隠岐郡西ノ島町にある焼火神社（たぐひじんじや）です。一条天皇の時代（1000年頃）の創建と伝えられています。本殿は山腹の岩窟に半ば埋もれるように建てられており、本殿・通殿・拝殿からなる社殿は国の重要文化財に指定されています。また、神社一帯は県の天然記念物に指定されています。

編集後記

今月のトピックスに掲載した子育てフェスinいわみには、当部署からも出店しました。JAグループの子ども雑誌『ちゃぐりん』に掲載されている工作を子どもたちにとって遊んでもらいましたが、準備した工作セットが昼過ぎにはなくなってしまうほどの大盛況でした。（藤）

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

